

会議議事録

事業名	令和6年度「職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進」事業 (2)教職員の資質能力向上の推進① 効果的な教育成果の公開方法等に関する支援体制づくりの推進
代表校	一般社団法人全国専門学校教育研究会

会議名	第1回産学連携推進員育成講座開発委員会
開催日時	令和6年7月17日(水) 15:00~17:00
場所	リファレンス西新宿大京ビル貸会議室
出席者	事業責任者：岡村 慎一 <u>計1名</u> 委員対面：柳田 祐大、森川 和哉、及川 源太、三村 隆男 委員OL：土井 宏美、藤井 貴志、島田 勝彰 <u>計7名</u> 請負業者：飯塚 正成 <u>計1名</u> <u>合計9名</u>
議題等	<p>○委員紹介、委員会目的、育成したい人材育成、前年度成果物、受講者ターゲットなどは、配布資料にて再確認。柳田</p> <p>○今年度の予定、柳田</p> <ul style="list-style-type: none"> ・到達目標は、講座を開発検証し完成させる。 ・講座担当のファシリテータ育成方針を検討する。 ・委員会は5回程度 ・サンプル教材を作成する。 ・検証講座を実施する。 ・検証講座は、委員の学校から数名を対象として実施することを想定している。 ・実施場所は、東京にて1泊2日を考えている。 ・3時間ぐらいのビデオ講座および1泊2日で12時間程度の講座を実施する予定。 ・講座だ完成しだい、ファシリテータの育成方針を検討する。 ・成果物は、報告書、講座プログラム、ファシリテータ育成方針とする。 <p>○サンプル教材に関する検討 柳田</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計主旨は、自校のリーダーとしてアップデートできる。 ・もう1つは、研修受講者が次なるリーダーの育成や現場の意識向上、課題解決のため、本研修の講師として実践できるようになる。

<ul style="list-style-type: none">・ 効果測定のための評価基準などについても検討する。・ 構成は、事前学習、集合研修①②の3部構成。・ 3つの研修それぞれの終了後に宿題を出す予定。・ 集合研修①では、自校のディプロマポリシーの分析・共有、好事例のシナリオ分析、産業界のニーズ分析を行う。・ 集合研修②では、DPと対応したカリキュラムマネジメント、カリキュラムマネジメントの課題解決プラン検討、カリキュラムマネジメントの評価基準検討を行うこととしている。 <p>-----意見交換</p> <ul style="list-style-type: none">・ 検証講座に講師は、誰たやるのか。及川・ 企業にお願いする。柳田・ 講師依頼した企業さんの講師がファシリテーターのイメージか。及川・ そのように考えている。が、各校の特徴部分については、この研修の中から汲み取ってほしい。柳田・ 研修時間はどのようになっているのか。森川・ 1日目5時間 2日目4時間で考えている。柳田・ 意志、能力、役割の関係性について、この程度の説明で受講者が理解できるか。三村・ 事前に見ていただくビデオの中で見ていただくなどを考えているが、、、三村先生にご登壇いただきご説明していただくことはできるか。柳田・ これはOECDのグローバルコンピテンシーの中で最も重要なことと考えている。この一連の流れが重要である。文脈などを理解する必要がある。動機づけ→学び→役割を重点的に説明してほしい。ここがd受講者に落ちなければ成果は出ない。日本人は、自分のために働くというよりみんなのために働くというイメージであり、これが日本特有の考え方である。大変重要である。エンプロイアビリティの部分は日本のことを語ったものではないので、削除した方がいいと思う。もし必要ならば米国の場合であることを明記するべきである。三村・ キャリア教育の必要性についてもっと具体的に必要だと思う。現場では無自覚なような気がするが如何か？岡村・ 我々が考える産学連携推進員の育成ができるかは疑問。及川・ 参加者が限定されてしまうかもしれない。社会人経験がある教員など。森川・ 資格試験を合格させることを目的としている方などは、今回のものは合わないかもしれない。及川・ キャリアは小中高全ぶを含めて重要だと考える。岡村

	<ul style="list-style-type: none">・キャリア教育という言葉は曖昧である。日本語のように特定されたエリアを差ししめる言葉ではない。課題意識を持って要る人に受講してもらうのが一番いい。三村・そもそもの受講者像を限定すること必要かもしれない。柳田・今回は、何のために企業に行かせているのかについてを明確化していきたい。岡村・検証講座は、受講者を限定しあえて分けてやった方がいいと思う。及川・とにかく、一度やって見ましょう。委員の学校さんから1、2名出していただければ幸いです。工業分野・商業実務分野の先生や就職支援の先生などを対象としたい。柳田・事前動画については、YouTubeに公開する。 <p>○スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none">・9月25・26日に検証講座を対面で実施する。動画撮影が必要。・第2回委員会日程は、8月26日(月)13~15時
配布資料	<ul style="list-style-type: none">・次第・全体構成説明資料